

● 新しい国際交流をめざして —— 鹿児島県日置市企画課

日置市の国際交流

日置市は豊かな自然に恵まれた、温泉と歴史のある伝統の町です。また、日置市東市来町にある薩摩焼の里「美山」は、薩摩焼の最大の産地として知られています。

約400年前、朝鮮出兵の際に島津義弘公が連れてきた朝鮮陶工たちにより薩摩焼が誕生しました。以来、現在まで日置市と韓国は薩摩焼をとおしてつながりを持ち、2008年韓国・南原市と文化交流友好協力関係協約を締結しました。

また、日置市吹上町では、1983年マレーシア人留学生のホームステイを受け入れたことをきっかけに交流が始まり、その後2012年にマレーシア・スバンジャヤ市と友好都市提携協定の締結にいたりしました。

日置市では、1997年に韓国から初めて国際交流員(CIR)を招致し、2002年にはマレーシアからもCIRを招致しました。以降、日置市では常に韓国とマレーシアのCIRを任用しています。

現在も韓国とマレーシアのCIRが中心となり、両国との理解を深め、さらなる日置市の国際交流活動に取り組んでいます。

国際交流員は日置市の人気者！

日置市には、2021年10月に韓国から着任したイム・アルムさんと、2021年11月にマレーシアから着任したアイダ・ヌル・アリザ・ビンティ・アリフディンさんがいます。

2人ともまだ着任して1年未満ですが、着任1週間後には小学校の派遣授業を行うなど、精力的に業務に取り組んでいます。2人とも明るい性格で、町を歩くと「アニョハセヨ」「テリマカセ」と気軽に声をかけられることも少なくありません。小学生から韓国語で手紙をもらったり、近所の方から野菜をもらったりと、日置市でもすでに人気者の2人です。



中学校から依頼のあった梅ちぎり会を笑顔で楽しむ CIR。
左がアイダ CIR、右がアルム CIR

国際交流員の仕事

日置市のCIRの業務は、通訳・翻訳業務、姉妹・友好都市との連絡調整、また、行政イベントへのブース出展、国際交流イベントの開催、派遣活動事業など多岐にわたります。中でも派遣活動事業は、日置市内の小・中学校や地域の方から多くの依頼があり、文化講座だけではなく、田植えや餅つき大会、お茶摘み体験などさまざまなイベントと一緒に交流することができる、とても貴重な交流活動となっています。また、CIRの視点から男女共同参画について考える「男女共同参画出前講座」の実施や、日置市民を対象とした韓国語教室・マレーシア文化講座などの自主事業の実施、CIR考案のランチメニューの開発など、その活躍の場は広がりを見せています。

日置市では、市民がCIRに対して「外国人の壁」を感じる事がほとんどありません。ムスリムのCIRであるアイダさんは、日置市へ着任後、「ヒジャブ（ムスリムの女性がかぶるスカーフ）を見てもみんな普通に接してくれる！」と驚いていました。

「外国人の壁」をなくす。これこそが、多文化共生社会を目指す日置市において、CIRの仕事の最大の成果だと思っています。



小学校で派遣授業を行うアイダ CIR。毎週2～3校から派遣依頼があります



薩摩焼の窯元たちによるイベント「美山 CRAFTWEEK」韓国ブースにて試着体験を行うアルム CIR

新たな取り組み、新しい国際交流

マレーシア出身のアイダさんは、インバウンド事業の経験があったことから、日置市に着任後さまざまな事業の提案をしてくれました。その提案を基に、マレーシア東方政策 40 周年である 2022 年、新たな国際交流と



着任早々、市長の前で新規提案のプレゼンテーションを行うアイダ CIR

して、ムスリムフレンドリーシティの策定や、越境 EC (Electronic Commerce) を活用した販路開拓、またスバンジャヤ市と協力関係を活かしてさまざまな分野の解決を図る、オンライン情報共有セミナーの実施など、アイダさんが立案した計画に取り組んでいるところです。

韓国出身のアルムさんは、韓国から伝わった「高麗もち」が長い歴史の中で失われてしまったことを知り、そのレシピを復活させたいと、当時を知る方の協力のもと、「高麗もち」のレシピを復活させ、「高麗もち」の料理教室「食べて知ろう、美山」を開催しました。料理しながら



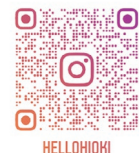
日置市と韓国のつながりについて講座も行ったところ、参加者から「もっと韓国について知りたい!」とたくさん声をい

「高麗もち」料理教室「食べて知ろう、ただき、新たに 美山」の様子

韓国理解講座の定期開催を実施することになりました。

5 月には CIR 公式インスタグラムも開設し、日本語・英語・韓国語で日置市の情報を発信しています。

新しいこと、歴史のあること、2人の CIR が日置市に新しい国際交流の風を吹かせてくれています。今までの国際交流を活かしながら、新しい国際交流に取り組み、そして、多文化共生社会の推進へ、その中心には必ず CIR の存在があります。これからも市民との交流を大切に、その優れたアイデアと実行力で、両国の架け橋として日置市での活躍を期待しています。



HELLOHIOKI
フォローをお願いします!

Instagram
始めました
しました

アカウントは
こちら!

hellohioki

「フォロー」と「いいね」❤️ お願いします

日置市の魅力と情報を発信します

日置市 CIR 公式インスタグラム